

文章の構成をとらえよう

年

組

番

氏名

◇次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

いま、日本各地でニホンジカが増えて問題になっています。シカが好んで食べる植物が減ってしまったため、農作物が被害を受けています。さらに、急に飛び出してきたシカと自動車があぶつかると交通事故も増えていきます。一時期、青森県や本州の標高の高い場所からは姿を消すほど数が減りましたが、シカをとる人が少なくなり、数が急に増えてしまいました。

シカは多くの植物を食べるため、増えすぎると他の生物たちが生息できなくなったり、森林の機能が低下したりしてしまいます。森林被害を軽減するためには、増えすぎたニホンジカを適正な数まで減らすことが重要です。

近年、食材としてつかまえられる野生の動物の肉の料理を出す店が増えてきています。シカの肉は「紅葉（もみじ）」と呼ばれ、ヘルシーな食材として関心を集めています。また、シカの肉に含まれる鉄分は人間の体に吸収されやすく、貧血を予防する働きも持っています。シカの肉は日本ではあまり一般的ではありませんが、ヨーロッパでは高級食肉とされています。

一 この文章は、いくつかの文からできていますか。文の数を漢字で書きましょう。

答え

二 文章中の——線部を、文と文をつなぐ言葉を使って、二つの文に分けて書き直しましょう。

答え

--	--

三 この文章は、いくつかの段落からできていますか。段落の数を漢字で書きましょう。

答え

四 この文章の構成として最も適切なものを次の1～3の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

- 1 問題提起ー解決方法ー具体例
- 2 具体例ー問題提起ー解決方法
- 3 解決方法ー具体例ー問題提起

答え

【解答】文章の構成をとらえよう

一 この文章は、いくつの文からできていますか。文の数を漢字で書きましょう。

答え

十

■解説

文を正しくとらえる問題です。句点（。）に着目します。

二 文章中の——線部を、文と文をつなぐ言葉を使って、二つの文に分けて書き直しましょう。

答え

一時期、青森県や本州の標高の高い場所からは姿を消すほど数が減りました。
しかし、シカをとる人が少なくなり、数が急に増えてしまいました。

■解説

逆接の接続語(文と文をつなぐことば)をいれて、正しく二つの文章に分ける問題です。逆説の接続語「けれども、しかしながら」などをいれても正解です。文の最後には、句点を忘れないようにしましょう。

三 この文章は、いくつの段落だんちやくからできていますか。段落の数を漢字で書きましょう。

答え

三

■解説

形式段落を正しくとらえる問題です。一字下がりに着目します。

四 この文章の構成として最も適切なものを次の1〜3の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

- 1 問題提起ー解決方法ー具体例
- 2 具体例ー問題提起ー解決方法
- 3 解決方法ー具体例ー問題提起

答え

1